

平成 20 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 15 日

上場会社名 株式会社アムスライフサイエンス 上場取引所 JQ
 コード番号 2927 URL <http://www.ams-life.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅山雄彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 白鳥弘之 TEL (054)281-5238

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 8 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 9 月 1 日 ~ 平成 19 年 11 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年8月期第1四半期	2,386	58.1	194	164.2	240	111.8	176	171.5
19年8月期第1四半期	1,509	5.0	73	59.5	113	37.8	65	40.2
19年8月期	6,952	-	643	-	872	-	484	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年8月期第1四半期	149	28	134	39
19年8月期第1四半期	54	19	49	13
19年8月期	405	81	364	45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年8月期第1四半期	11,598	5,028	43.4	4,241	38
19年8月期第1四半期	8,390	4,745	56.6	3,943	23
19年8月期	11,052	4,917	44.5	4,153	24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年8月期第1四半期	282	119	459	2,291
19年8月期第1四半期	123	239	240	1,059
19年8月期	357	1,599	1,496	1,669

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
19年8月期第1四半期	円	銭
20年8月期第1四半期	-	-

3. 平成20年8月期の連結業績予想(平成19年9月1日～平成20年8月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,900	58.4	400	64.9	520	26.2	300	31.7	253	37
通期	10,000	43.8	850	32.1	1,000	14.6	550	13.5	464	50

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成19年9月～平成19年11月)におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復過程をたどりましたが、雇用者所得の低迷、原油価格の値上げなどにより、個人消費は総じて低調に推移しました。また、食品業界においては、世界的な需要拡大による農産物や水産物の価格上昇、原油価格の上昇による原料及び包装資材の価格上昇などに拍車がかかり厳しい経営環境となりました。このような環境においても、当社グループは、メーカーである特徴を最大限に活かし、高付加価値かつ収益率の高い新商品群を開発し(「筋骨草エキス配合グルコサミン」・「ピュアマカ99」・「ムズノン」・「オメガ3」・「爽快柑アミノ酸シャンプー&育毛剤」)これら自社ブランド商品を前面に打ち出した広告・宣伝が功を奏し、通信販売部門の大幅な利益率の拡大を図ることができました。また、製造部門においても、再度、製品仕様、製法、作業手順の見直しなど原価意識を徹底して改善を進め、原料などの価格上昇に対処いたしました。現在、食の安全・安心に対する消費者の関心が高まっており、製造メーカーにおいては、品質管理体制の強化が求められております。この点、当社グループでは、商品・製品の品質・安全性を経営の最重要課題として位置付けており、いち早く健康補助食品GMPを取得しました。この管理手法によって安全性を重視した製品作りに取組んでおります。具体的には原材料・商品の品質確保を図るため、事前サンプルの入手、規格仕様書や成分分析結果の資料審査及び残留農薬適合基準の評価などを行っております。また、原料受入から最終製品に至るトレーサビリティや、交叉汚染の防止など、安全性を保証する管理体制の維持にも努めております。今後も、確かな品質で消費者の皆様への期待に応えていく所存です。当第1四半期の業績につきましては、売上高は2,386百万円(対前年同期比58.1%増)、営業利益は194百万円(対前年同期比164.2%増)、経常利益は240百万円(対前年同期比111.8%増)、四半期純利益は176百万円(対前年同期比171.5%増)と好調に推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の状況

(資産の状況)

当第1四半期末における流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ585百万円増加し5,653百万円となりました。この増加要因は主として、たな卸資産が110百万円減少した反面、現金及び預金が633百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期末における固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し5,945百万円となりました。この減少要因は主として、建物及び構築物が21百万円、投資有価証券14百万円減少したことによるものであります。

(負債の状況)

第1四半期末における流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ820百万円減少し2,821百万円となりました。この減少要因は主として、短期借入金が800百万円減少したことによるものであります。

第1四半期末における固定負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,255百万円増加し3,748百万円となりました。この増加要因は主として、長期借入金が1,258百万円増加したことによるものであります。

(純資産の状況)

第1四半期末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ111百万円増加し5,028百万円となりました。この増加要因は主として、第1四半期純利益が計上され利益剰余金が117百万円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ621百万円増加し2,291百万円となりました。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は282百万円となりました。これは主として、売上債権の増加額117百万円、仕入債務の減少額27百万円等により資金が減少した反面、税金等調整前四半期純利益が309百万円計上されたことや、たな卸資産の増加額110百万円等により、資金が増加したことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は119百万円となりました。これは主として、貸付による支出83百万円等によるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は459百万円となりました。これは主として、短期借入金の純減少額800百万円により資金が減少した反面、長期借入金による収入1,300百万円により資金が増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、現時点で平成19年10月24日に発表した中間期及び通期の業績予想から大きな変更はありません。なお、平成19年12月1日に(株)華舞の株式69.8%を取得したことにより、中間期には、(株)華舞の第2四半期分の業績が反映されます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算において、年間予測税率として法定実効税率を用いる簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表
 (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前連結会計年度末 (平成19年8月31日)	当第1四半期末 (平成19年11月30日)	増減		前第1四半期末 (平成18年11月30日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産					
1 現金及び預金	1,780,860	2,414,780	633,919	35.6	1,143,430
2 受取手形及び売掛金	1,647,991	1,765,890	117,899	7.2	825,508
3 たな卸資産	1,245,765	1,135,291	110,473	8.9	694,338
4 繰延税金資産	112,461	111,736	725	0.6	152,984
5 その他	429,353	382,481	46,871	10.9	165,623
貸倒引当金	147,921	156,571	8,650	5.9	22,796
流動資産合計	5,068,510	5,653,608	585,097	11.5	2,959,087
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,536,256	1,514,343	21,913	1.4	1,483,259
(2) 機械装置及び運搬具	657,532	646,125	11,407	1.7	628,918
(3) 土地	2,204,695	2,211,333	6,637	0.3	1,602,601
(4) 建設仮勘定	300	-	300	100.0	23,362
(5) その他	55,073	56,462	1,389	2.5	44,724
有形固定資産合計	4,453,858	4,428,264	25,594	0.6	3,782,866
2 無形固定資産	104,892	101,039	3,852	3.7	50,085
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,226,084	1,211,145	14,939	1.2	1,411,201
(2) その他	218,377	223,648	5,270	2.4	211,386
貸倒引当金	19,196	18,900	296	1.5	24,073
投資その他の資産合計	1,425,264	1,415,892	9,371	0.7	1,598,515
固定資産合計	5,984,015	5,945,197	38,818	0.7	5,431,467
資産合計	11,052,526	11,598,805	546,279	4.9	8,390,554

(株)アムスライフサイエンス(2927)平成20年8月期第1四半期財務・業績の概況

(単位:千円)

科目	前連結会計年度末 (平成19年8月31日)	当第1四半期末 (平成19年11月30日)	増減		前第1四半期末 (平成18年11月30日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	859,614	832,236	27,378	3.2	803,961
2 短期借入金	2,000,000	1,200,000	800,000	40.0	-
3 1年以内返済予定長期 借入金	-	41,664	41,664	-	-
4 未払法人税等	252,525	130,287	122,238	48.4	80,337
5 賞与引当金	95,873	145,238	49,365	51.5	116,086
6 役員賞与引当金	11,550	2,700	8,850	76.6	-
7 ポイント費用引当金	42,000	40,000	2,000	4.8	47,000
8 その他	380,916	429,618	48,702	12.8	290,961
流動負債合計	3,642,479	2,821,743	820,735	22.5	1,338,346
固定負債					
1 社債	2,006,041	2,005,416	625	0.0	2,007,916
2 長期借入金	-	1,258,336	1,258,336	-	-
3 退職給付引当金	52,359	55,207	2,848	5.4	43,751
4 役員退任慰労引当金	243,379	243,732	352	0.2	232,358
5 負ののれん	184,993	175,530	9,462	5.1	8,308
6 その他	5,600	10,056	4,456	79.6	13,930
固定負債合計	2,492,373	3,748,279	1,255,906	50.4	2,306,264
負債合計	6,134,853	6,570,023	435,170	7.1	3,644,611
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	1,399,783	1,401,108	1,325	0.1	1,392,409
2 資本剰余金	1,476,968	1,478,294	1,325	0.1	1,469,595
3 利益剰余金	2,213,582	2,331,210	117,627	5.3	1,853,922
4 自己株式	200,810	200,810	-	-	217
株主資本合計	4,889,524	5,009,802	120,278	2.5	4,715,710
評価・換算差額等					
その他有価証券評価 差額金	28,149	18,979	9,169	32.6	30,232
評価・換算差額等合計	28,149	18,979	9,169	32.6	30,232
純資産合計	4,917,673	5,028,782	111,108	2.3	4,745,942
負債純資産合計	11,052,526	11,598,805	546,279	4.9	8,390,554

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第1四半期 (自平成18年9月1日 至平成18年11月30日)	当第1四半期 (自平成19年9月1日 至平成19年11月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成18年9月1日 至平成19年8月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
売上高	1,509,841	2,386,307	876,465	58.1	6,952,020
売上原価	794,021	1,422,635	628,614	79.2	3,664,177
売上総利益	715,819	963,671	247,851	34.6	3,287,843
販売費及び一般管理費	642,313	769,471	127,158	19.8	2,644,203
営業利益	73,506	194,199	120,693	164.2	643,640
営業外収益	40,599	68,513	27,914	68.8	249,706
営業外費用	435	21,977	21,541	4,940.7	21,115
経常利益	113,669	240,736	127,066	111.8	872,230
特別利益	-	69,300	69,300	-	17,965
特別損失	2,379	51	2,327	97.8	24,101
税金等調整前第1四半期 (当期)純利益	111,290	309,985	198,694	178.5	866,094
法人税等	46,155	133,154	86,999	188.5	381,453
第1四半期(当期)純利益	65,135	176,830	111,695	171.5	484,641

(3)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前第1四半期 (自平成18年9月1日 至平成18年11月30日)	当第1四半期 (自平成19年9月1日 至平成19年11月30日)	前連結会計年度 (自平成18年9月1日 至平成19年8月31日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前第1四半期(当期)純利益	111,290	309,985	866,094
2 減価償却費	53,436	55,755	234,826
3 のれん償却額	114	6,584	6,242
4 賞与引当金の増加額(は減少額)	52,760	49,365	32,547
5 役員賞与引当金の増加額(は減少額)	4,500	8,850	7,050
6 退職給付引当金の増加額(は減少額)	1,796	2,848	10,404
7 貸倒引当金の増加額(は減少額)	699	8,353	71,713
8 役員退任慰労引当金の増加額(は減少額)	3,937	352	14,958
9 受取利息及び受取配当金	27,383	54,329	120,587
10 支払利息	373	9,283	8,366
11 匿名組合投資利益	9,494	-	23,879
12 ポイント費用引当金の増加額(は減少額)	1,000	2,000	6,000
13 投資有価証券売却益	193	-	79,292
14 固定資産除却損	35	51	13,165
15 社債償還損	2,344	-	2,344
16 売上債権の減少額(は増加額)	114,398	117,899	394,844
17 たな卸資産の減少額(は増加額)	50,382	110,473	277,881
18 仕入債務の増加額(は減少額)	149,449	27,378	119,387
19 未払消費税等の増加額(は減少額)	51,984	30,577	42,683
20 その他	74,586	124,780	2,653
小計	191,487	484,784	432,098
21 利息及び配当金の受取額	27,383	54,227	120,490
22 利息の支払額	1,724	9,319	9,780
23 法人税等の支払額	93,747	247,535	185,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,398	282,156	357,276

㈱アムスライフサイエンス(2927) 平成20年8月期四半期財務・業績の概況

(単位：千円)

区分	前第1四半期 (自平成18年9月1日 至平成18年11月30日)	当第1四半期 (自平成19年9月1日 至平成19年11月30日)	前連結会計年度 (自平成18年9月1日 至平成19年8月31日)
	金額	金額	金額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	71,000	12,000	98,000
2 定期預金の払戻による収入	84,000	-	84,000
3 有形及び無形固定資産の取得による支出	5,035	23,606	638,958
4 投資有価証券の取得による支出	289,250	-	1,393,808
5 投資有価証券の売却による収入	30,743	-	1,319,295
6 貸付による支出	-	83,786	80,000
7 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	-	1,959
8 出資金の払戻による収入	11,229	-	36,766
9 事業譲受による支出	-	-	831,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	239,313	119,392	1,599,745
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加額(は純減少額)	-	800,000	2,000,000
2 長期借入れによる収入	-	1,300,000	-
3 社債の償還による支出	202,344	-	202,344
4 株式の発行による収入	5,605	2,650	20,353
5 自己株式の取得による支出	-	-	202,582
6 配当金の支払額	43,542	43,495	118,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	240,280	459,155	1,496,703
現金及び現金同等物の増加額(は減少額)	356,194	621,919	254,235
現金及び現金同等物の期首残高	1,415,625	1,669,860	1,415,625
現金及び現金同等物の期末残高	1,059,430	2,291,780	1,669,860